

○ 6月2日(金) 晴れ

アポイ岳・エゾオオサクラソウとサマニユキワリを求めて

・3時半起床。天気は良好。気温は11℃で少々寒いくらいだ。
ベッドをたたみ、支度をして4時にアポイ岳へ向かった。アポイ岳は今回が5回目だから、慣れた道だ。
5時にアポイ岳のビジターセンター前駐車場に着いた。まだ車は一台も無い。一番乗りだ。
まず朝食を摂り、登山準備をする。小さな子供を連れた3人家族がやってきて、準備もそこそこに登って行った。中国人のようで、愛想の良い奥さんで、手を振って挨拶してくれた。



登山準備を整えて5時45分出発。砂利道を歩いて、登山口で入山届に記入して、登山道に入る。ここからしばらくは沢沿いに作られた長いアプローチの道だ。この道にエゾオオサクラソウの群生地があり、今回は一面に咲くエゾオオサクラソウの花を見るのを楽しみにやってきた。

4年前に来たときは、もう花が終わっていてほとんど実を結んでおり、花は数輪しか見られなかった。今回は前回の悔しさもあり、リベンジの気持ちでやってきた。

ところが！！なんと今回も同じ状態だ。

調べてみたら、4年前も5月末に来ており、全く同じ時期。当たり前の結果だったことがわかった。とんだ勘違いをしていた。最大のポカミス、大誤算だった。あきらめるより仕方ない。途中 たまたま見つけた残り花のオオサクラソウの花を写真に収めて山頂を目指した。このあと8合目あたりから咲き始めるサマニユキワリとヒダカイワザクラに期待しよう。



幸いにも天気が良く、五合目の小屋からは山頂が良く見え、周りにエゾヤマツツジが満開だ。

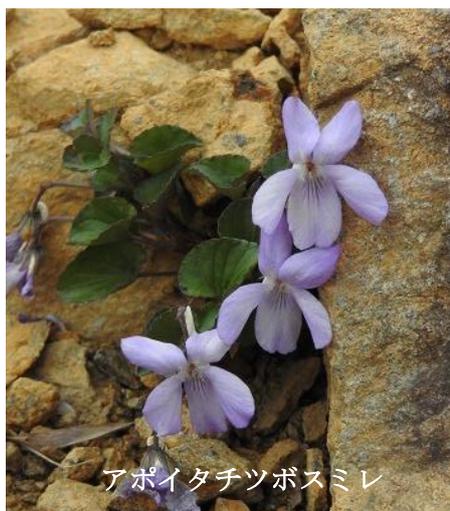
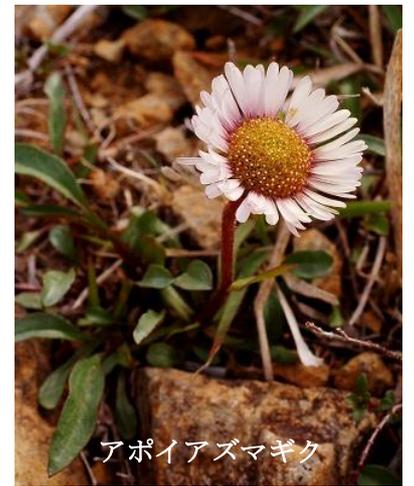
五合目には今朝出会った子供連れの親子と女性10数人の団体が休んでいて賑やかだった。



アポイ岳はカンラン岩という超塩基性の岩の山で、そのためアポイ岳でしか見られないアポイ岳固有種の多い山として有名で、アポイカラムツ、アポイハハコ、アポイゼキショウなど頭にアポイが付く花が沢山ある。五合目からの登山道は岩場の急登が続き、登山靴で磨かれて青い色をしたカンラン岩が良く目につく。



七合目からは尾根道で急に花が多くなり、チングルマ、ヒロハヘビノボラズ、アポイアズマギク、キンロバイ、チシマキンレイカ、アポイタチツボスミレなどが咲き乱れる。なかでもアポイクワガタの群落は見ごたえがある。



八合目からは岩場も厳しくなり、ここから山頂まではサマニユキワリやヒダカイワザクラやエゾキシミレといったアポイ岳固有の花々が咲いているところだ。

期待したサマニユキワリはまさに満開で、岩場のみならず道端にも咲いていた。
私は初めて見るエゾキシミレも咲いていてラッキーだったが、ヒダカイワザクラはもう花が終わったのか、残念ながら花に出会うことは出来なかった。



サマニユキワリが咲き続く岩場を上り詰め
9時半に山頂に立った。
途中花々の写真を撮りながらゆっくり登ってきたので、随分と時間を食って登ってきた。

私と同じ早朝に登ってきた登山者たちは、もうみんな下山して行って、山頂には私一人だった。
ここでも山頂を独り占めだ。ただ山頂は樹がいっぱいで展望は無い。山頂の祠に手を合わせ、奥の笹原の斜面に目をやると、なんだかピンクの塊がいくつも見える。
「はてなんだろう？」とその笹原をかき分け斜面を下ってゆくと、そこにはなんと！エゾオオサクラソウが沢山咲いているではないか！ なんとということだろう、すっかり諦めていたエゾオオサクラソウが、アポイ岳の山頂で満開の花を咲かせて待っていてくれた。おまけに誰一人いない山頂で。
「ありがとう、ありがとう」と云いながら写真を撮りまくった。これで今回の北海道は云うことなしだ。



若いカップルが登ってきたので、山頂での二人の記念写真を撮ってあげて、10時前に下山開始。
今回のアポイ岳は満足で何も云うことなし。

下りの道で、眼下に見下ろす尾根道と、その向こうに広がる太平洋と様似の美しい海岸線が目を癒し、
下る足を軽くしてくれた。



五合目小屋の屋根が見えてきた



尾根道と様似の海岸線

12時過ぎに駐車場に無事到着。
今日は天気が良かったし、気温も高かったので、
大汗をかいて、着物がびっしょりだ。
着物をまるごと替えて、トイレの流しで水洗い。
車に吊るして乾かした。
腹が減ったので、カップ麺の昼食を食べ 14時
まで木陰でゆっくり休み、昨夜に続いて今夜も泊る
「道の駅・三石」へ向かった。



三石に着くとすぐに昆布温泉へ。至福のひと時を過ごす。

風呂から出たら、雨がポツポツ降ってきた。

晴天は今日までで、明日からは北海道全般しばらく天気が悪いと言っていた。
今日は 晴天と云い、エゾオオサクラソウとの出会いといい、ラッキーな一日だった。

夜中 車の屋根にたたきつける雨の音がうるさかった。